

第3次福岡市食育推進計画の具体的な目標値一覧

資料2

目指す姿	具体的な目標値	策定時 (27年度)	H29年度	直近値	目標値 (32年度)
【共通】食育に関心を持っている					
	①食育に関心を持っている市民の割合	77.9%	81.3%(H28)	77.8%(H30)	90%以上
充実した朝食を毎日食べている					
	②朝食を欠食する市民の割合(小学生)	3.6%	4.4%(H28)	6.6%(H31)	0%
	③朝食を欠食する市民の割合(中学生)	5.6%	5.1%(H28)	7.9%(H31)	0%
	④朝食を欠食する市民の割合(20~30歳代)	27.5%	19.2%(H28)	30.8%(H30)	18%以下
バランスのよい食事をとっている					
	⑤主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合	43.9%	49.5%(H28)	45.9%(H30)	55%以上
	⑥主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合(20~30歳代)	25.9%	31.6%(H28)	24.4%(H30)	38%以上
	⑦主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べるのが週に3日以下の市民の割合(70歳以上)	15.8%	6.1%(H28)	6.6%(H30)	10%以下
生活習慣病の予防や改善のために、食生活に気をつけ、実践している					
	⑧生活習慣病の予防のために、ふだんから食生活に気をつけ、実践している市民の割合	71.8%	78.1%(H29)	79.7%(R1)	77%以上
	⑨生活習慣病の予防のために、ふだんから食生活に気をつけ、実践している市民の割合(30~40歳代)	62.6%	72.8%(H29)	74.8%(R1)	68%以上
食塩の取り過ぎに気をつけ、実践している					
	⑩食塩を取り過ぎないように気をつけ、実践している市民の割合	63.6%	71.5%(H29)	70.4%(R1)	70%以上
よく噛んで食べている					
	⑪よく噛んで食べる市民の割合	48.3%	51.6%(H29)	59.4%(R1)	54%以上
食の安全に関する正しい知識を持ち、実践している					
	⑫食の安全に関する正しい知識を持ち、実践している市民の割合	93.7%	98.1%(H29)	95.9%(R1)	95%以上
福岡産のものを積極的に利用している					
	⑬市内産、県内産の農林水産物を買うようにしている市民の割合	70.2%	79.8%(H29)	81.5%(R1)	77%以上
	⑭学校給食における市内産農林水産物利用割合(米)*	21.9%	22.1%(★)	29.5%(☆)	25%
	⑮学校給食における市内産農林水産物利用割合(野菜主要品目)**	31.1%	29.6%(★★)	30.0%(☆☆)	33%
	⑯学校給食における市内産農林水産物利用割合(農畜産加工品)***	4品	5品目(H28)	11品目(R1)	7品
	⑰学校給食における市内産農林水産物利用割合(水産物・加工品含む)***	1品	4品目(H28)	9品目(R1)	2品
	⑱「ふくおかさん家のうまかもん優先利用事業者」登録数	39	211(H29年7月末)	725(R1)	1,300
農林漁業体験をしたことがある					
	⑲農林漁業体験をしたことがある市民(世帯)の割合	18.6%	20.0%(H29)	22.3%(R1)	25%以上
環境に配慮した食生活を送っている					
	⑳食品ロスを軽減するために何らかの取組みを行っている市民の割合	62.4%	72.9%(H29)	68.6%(R1)	80%以上
行事食や郷土料理を取り入れ、次世代に伝えている					
	㉑ふだんの食事に行事食や郷土料理を取り入れている市民の割合	58.0%	69.5%(H28)	71.1%(H30)	62%以上

* : 重量ベースで策定時はH26年度 ** : 重量ベースで策定時はH24~26年度の平均値(小学校) *** : 品目数
 ★ : 重量ベースで直近値はH28年度 ★★ : 重量ベースで直近値はH26~28年度の平均値(小学校)
 ☆ : 重量ベースで直近値はR01年度 ☆☆ : 重量ベースで直近値はH29~R01年度の平均値(小学校)